



バンダイナムコグループは、エンターテインメントを通じて世界中の人々に「夢・遊び・感動」を提供し、「世界で最も期待されるエンターテインメント企業グループ」を目指しています。このコーナーではバンダイナムコグループの生み出すエンターテインメントをさまざまな角度からご紹介します。



2006年3月、静岡県静岡市に「バンダイホビーセンター」が誕生した。ここは『機動戦士ガンダム』シリーズのプラモデル(通称「ガンプラ」)を、約25年間に渡って生産してきた旧工場に代わる新生産拠点だ。ここでは、開発・設計・金型製作・生産を全て行い、生産効率の向上と高品質化を図っているという。パワーアップしたガンプラ工場とは一体どんな所なのか? 早速、見てみよう!

第1回

ガンプラ工場って どんなところ?!

地球一周半のガンプラ!!

1980年から今日まで生産されたガンプラは約3億7千万個。その数は最初のガンプラ「1/144ガンダム」に換算して積み重ねると、地球を一周半する量だというから驚きだ!



バンダイホビーセンター

<http://www.bandai.co.jp/hobbycenter/>

3F 開発・設計 ルーム



ここで新製品の企画が練られ設計される!

地球環境にも配慮

壁面に設置したソーラーパネルでは年間5万6千キロワットの太陽光発電を行い、センター内で使用。地下には雨水貯水施設があり、雨水や井戸水を浄化して、年間2000tの水を再利用している。また、生産時にはプラスチック原料のリサイクルを行い、廃棄物を削減。バンダイホビーセンターは生産効率の向上を図る一方で、地球環境にも配慮しているのだ!



壁面の黒い部分がソーラーパネル。蓄積された電力はレーザー光線の発射...ではなく、ガンプラの生産に活かされる!

アーカイブス展示



プラモデル技術の歴史を物語る貴重な資料を展示。



プロモーションルーム

※商品販売は行っていません。



お客様をお迎えるロビーでは、歴代のプラモデルをすらりと展示!

成形ルーム



金型ルーム



★ひろがり続けるガンダムワールド

ガンプラ

1/100 マスターグレード YMS-15 ギャン

ガンプラの新作「MG ギャン」は、シリーズ初の発光ギミック搭載で、劇中イメージのビーム・サーベル発光を実現! 壱を持ったマンクベのフィギュアも付属するギャン好きにはたまらない「いいもの」だ!

好評発売中 3,780円(税込)

※商品は写真と多少異なる場合があります。写真の商品は塗装してあります。



DVD

初回限定生産



機動戦士ガンダム DVD-BOX(全2巻)

1979〜80年に放送された伝説のTVシリーズ「機動戦士ガンダム」が遂にDVD化! それまでの勧善懲悪なロボットアニメとは一線を画す、リアルロボットアニメ路線を切り拓いた不朽の名作だ!

■ DVD-BOX (1) (BCBA-2620/税込 ¥37,800) 2006年12月22日発売
■ DVD-BOX (2) (BCBA-2621/税込 ¥31,500) 2007年1月26日発売

<http://www.gundam.jp/>
<http://www.bandaivisual.co.jp/>

発売元・販売元: バンダイビジュアル

ガンプラはこうして作られる!

最新の技術を導入した工場でガンプラはどのようにしてつくられるのか?! ダイジェストでご紹介しよう!

1 開発・設計



まず企画開発セクションで商品化アイテムを選定。その後、設計セクションにて、3DCADシステムを使ってプラモデルの可動範囲や変形ギミックなどを検討し、立体化するための設計を行う。

2 試作品を作り データ検証



光造型機「エデン」は設計データを元に、光をあてると硬化する樹脂を使って試作品を作り出すスグレモノ! こうして設計されたモデルのデータは、金型ルームのCAMシステムに送られる。

3 「金型」の製作



金型ルームではCAMのデータを元に金属を加工し、職人の手で磨き上げて「金型」を作る。近年はレーザー加工機を導入し、40ミクロンという微細な加工も可能になった。

ペットボトルの蓋に立つ約1/1700のガンダム。そのサイズと精密さに驚き!

4 成形工程



成形ルームでは金型を成形機に設置し、ランナー(プラモデルのパーツがつながった物)を次々に生産。一つのランナーに複数の色を成形した「いろプラ」はバンダイだけの技術だ。

5 ロボットも大活躍



製品取り出しロボットの改良で、作業効率をアップ。24時間稼働で1日約7万枚のランナーが生産される。新たに導入された自動搬送機システムの色は緑(量産)と赤(シャア専用)。側面のデザインにも遊び心がいっぱい!

6 ついに完成!



近隣の協力工場で成形品や説明書を梱包したら完成! 全国のお店を通じて皆様のお手元へ!

「ぜひ手に取って完成度の 高さを味わって下さい!」



バンダイ ホビー事業部
ホビーセンター長
佐々木 克彦

玩具業界の9割以上の製品が海外で生産される今、バンダイはプラモデル生産に関して「MADE IN JAPAN」にこだわり、開発から生産まで行える工場として「バンダイホビーセンター」を建設しました。当社のプラモデルが特に誇れる点は多色成形の技術です。我々は「いろプラ」と呼んでいますが、ひとつのランナーに複数色のパーツを成形できるのは、世界でも当センターの多色成形機のみです。この技術により、ガンプラは塗装しなくても組み立てるだけで高い完成度が味わえます! 今後の目標は、MG(マスターグレード)、HG(ハイグレード)といった人気シリーズを守りつつ、さらなるカテゴリーを確立させることです。ガンプラファンの大人から、これからガンダムを知るお子様まで、幅広い世代が楽しめるプラモデルを生み出していきますので、どうぞご期待ください!

バンダイホビーセンター 見学のご案内

今回の記事を見て「実際に見学したい!」と思った人に朗報。下記のバンダイホビーセンターサイトでは工場見学の申し込みを受付けているぞ。なお各回とも定員があるのでお早めに!

<http://www.bandai.co.jp/hobbycenter/>



※電話などでの受付は一切できません。なお応募者多数の場合は抽選になります。

ゲーム

『機動戦士ガンダム 戦場の絆』



本作は連邦とジオンに分かれ、最大8人×8人で戦うことができる業務用ビデオゲームだ。大迫力のドームスクリーンでパイロット気分を体感しながら、ボイスチャットで仲間たちと連携を取って勝利を目指そう!



発売元: パンプレスト/販売元: バンダイナムコゲームス

『クイズ機動戦士ガンダム 問・戦士』



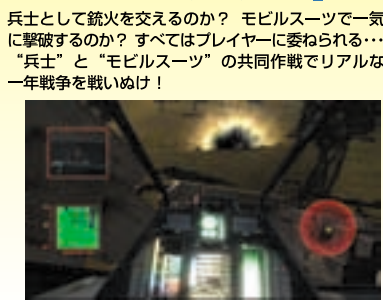
業務用ビデオゲーム「クイズ機動戦士ガンダム問・戦士」は、ガンダムファン待望の「ガンダムだけ」をテーマにしたクイズだ。歴代「ガンダム」シリーズから出題される問題に、キミはどこまで答えられるかな?!

<http://www.gundam-quiz.com/>

また、PSPでは「クイズ機動戦士ガンダム 問戦士DX」が登場! P15でチェック!

発売元・販売元: パンプレスト

『機動戦士 ガンダム(仮)』



兵士として銃火を交えるのか? モビルスーツで一気に撃破するのか? すべてはプレイヤーに委ねられる...「兵士」と「モビルスーツ」の共同作戦でリアルな一年戦争を戦いぬけ!

発売元: バンダイナムコゲームス